

日本水処理生物学会第62回（びわこ・くさつ）大会案内（第3回目）

大会会長 神子 直之（立命館大学）

日本水処理生物学会第62回（びわこ・くさつ）大会及び2026年次総会は、下記のとおり開催を予定しております。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

1. 日程

2026年11月20日（金）	11月21日（土）	11月22日（日）
受付(シボ) 13:30 ~	受付(大会) 8:30 ~	受付(大会) 9:00 ~
開会式 14:00 ~	研究発表 9:00 ~ 16:00	研究発表 9:30 ~ 11:30
シンポジウム 14:10 ~ 16:40	（休憩 12:00 ~ 13:30）	
研究集会 17:00 ~ 19:00	評議員会 12:00 ~ 13:30	
	総会 16:00 ~ 16:45	
	表彰式 16:45 ~ 17:15	
	意見交換会 17:30 ~ 19:00	

2. 運営 組織

大会会長：神子 直之（立命館大学理工学部）
事務局長：惣田 訓（立命館大学理工学部）
事務局：澤田 和子（立命館大学総合科学技術研究機構）

事務局連絡先
〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1
立命館大学理工学部環境都市工学科（惣田宛）
TEL：077-561-4836
E-mail：jswtb62@gmail.com

3. 大会 内容

(1) 公開シンポジウム：11月20日（金） 14:10 ~ 16:40

参加費：無料 事前登録：不要

『変動する琵琶湖環境：遺伝子から生態系までの現状と課題』

○講演予定者

一瀬 諭／滋賀県琵琶湖環境科学研究センター
：琵琶湖における外来由来プランクトンについて

沈 尚／立命館大学理工学部
：琵琶湖流域の細菌間における遺伝子の水平伝播

和田 桂子／京都大学防災研究所
：気候変動がもたらす琵琶湖底質へのインパクト

末吉 正尚／国立環境研究所生物多様性領域琵琶湖分室
：琵琶湖の流域活動が河川の水環境および生物多様性に及ぼす影響

○総合討議

(2) 研究集会：11月20日（金） 17:00 ~ 19:00

下記の研究集会を開催します。皆様のご参加をお待ちしております。なお、参加申込みは必要ありません。

1) 水道生物研究集会

コーディネーター 類家 翔／（公財）琵琶湖・淀川水質保全機構
『琵琶湖の微細藻類の現状と対応』

- ①大塚 泰介、根来 健／滋賀県立琵琶湖博物館、辻 彰洋／国立科学博物館
琵琶湖とその周辺水域でブルームを形成する植物プランクトンの分類学的再検討
- ②類家 翔、和田 桂子、中川 一／（公財）琵琶湖・淀川水質保全機構、
浅田 安廣／京都大学
琵琶湖の(旧) *Phormidium tenue* (現 *Pseudanabaena* 属藍藻の複数種) の現状
- ③藤居 里奈、柿添 智哉、澤井 賢治／長浜水道企業団
琵琶湖・北湖における Geosmin 問題と対応事例
- ④酒井 隆彬、吉住 昌将、小田 琢也／神戸市水道局
神戸市水道水源での PCR の活用～日々の貯水池監視にどう役立てるか～

2) 排水・環境水研究集会

コーディネーター 山際 秀誠／和歌山県工業技術センター
『環形動物による汚泥減容化技術の現状と今後の展開』

- ①惣田 訓／立命館大学 理工学部
淡水性環形動物を導入した活性汚泥法における余剰汚泥の減容化と微生物叢の動態
- ②赤木 知裕／和歌山県工業技術センター ものづくり支援部
汽水性環形動物の生活史・生理的特性と今後の展望
- ③伊藤 克敏／（国研）水産研究・教育機構 水産技術研究所
海水性環形動物による汚泥減容化技術に対する取組と今後の展望

(3) 研究発表：11月21日（土）9:00～16:00、11月22日（日）9:30～11:30

- ・発表者（登壇者）は1人1題で、発表時間は1題12分、討議3分の計15分です。
発表者は「7. 発表に関する注意事項」をご確認ください。

(4) ベストプレゼンテーション賞：11月21日（土）午前

- ・日本水処理生物学会では、学生の研究に対する意識の向上と発展に期待し、ベストプレゼンテーション賞を設けております。
- ・推薦された候補者の方は、11月21日(土)午前のベストプレゼンテーション賞候補者のセッションにて発表していただきます。発表に際し、発表アシスト機能等は使用できません。
- ・研究内容（新規性、有用性）に加えて、十分な結果とそれに基づく考察ができていること、論理構成、発表態度等を審査します。
- ・社会人学生、本賞を受賞されたことがある学生は審査対象外とします。
- ・総会にて選考結果を発表し、続いて表彰式を予定しております。また、意見交換会にて受賞者のスピーチがあります。

(5) 総会：11月21日（土）16:00～16:45

学会の運営等を決議しますので、会員の方々はご参加ください。参加されない会員の方は、委任状に必要事項を記入し、大会事務局までご郵送ください。

(6) 表彰式：11月21日（土）16:45～17:15

学会賞・論文賞・ベストプレゼンテーション賞の表彰式を行います。会員および関連の皆様はご参加ください。

- (7) 意見交換会 : 11月21日(土) 17:30 ~ 19:00

びわこ・くさつキャンパス内の学生ホール食堂(ユニオンプラス)で開催いたします。
学会賞・論文賞・ベストプレゼンテーション賞の受賞スピーチも予定しております。多数のご参加をお待ちしております。

- (8) 特別企画 : 11月21日(土) 12:15 ~ 13:15

学生向けの企画として、広告・展示を行っていただいている企業を紹介する説明会を予定しています。皆様のご参加をお待ちしております。なお、参加申込みは必要ありません。

- (9) Japan-YWP お仕事セミナー2026(関西) : 11月20日(金) 17:00 ~ 18:30

参加費 : 学生無料 事前登録 : 必要

※詳細はJapan-YWP HP (japan-ywp.site/event/event.html) を参照ください。

※セミナー後、近隣会場にて懇親会(学生無料)を開催します。

「水業界にはどんな携わり方があるの?」「水業界のやりがいは何だろう?」—その悩み、水業界で働く若手社会人がお答えします! 水業界に携わるやりがい、面白さなどを若手社会人からお伝えするイベントを開催します。

登壇予定者 : 水処理メーカー、水コンサルタント、研究機関、自治体、国家公務員、等

4. 会場

- (1) 会場 : 立命館大学 びわこ・くさつキャンパス

〒525-8577 滋賀県草津市野路東 1-1-1

シンポジウム : 立命館大学ローム記念館

研究集会・研究発表 : 立命館大学トリシア

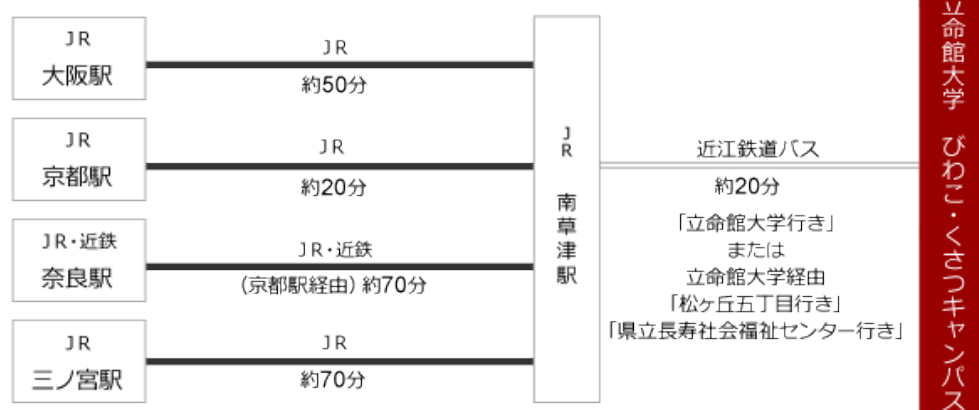
企業展示 : 立命館大学ローム記念館

意見交換会 : 立命館大学ユニオンプラス

- (2) 会場へのアクセス



交通案内：



自家用車でのご来学はご遠慮ください。JR 南草津駅、草津駅、瀬田駅の各駅から、立命館大学行きのバス（近江鉄道バス）が運行されています。最新の運行情報は、近江鉄道バスの公式サイト (<https://www.ohmitetudo.co.jp/bus/>) をご参照ください。

5. 参加費 および 講演要旨集

(1) 大会参加費

一般会員 : 7,000 円（不課税）
非会員 : 8,000 円（税込）

*（予約申し込み（割引）は終了）

(2) 意見交換会参加費

一般会員・非会員 : 7,000 円（税込）
学 生 : 4,000 円（税込）

*（予約申し込み（割引）は終了）

- ・ 大会参加費および意見交換会参加費の領収証は、大会受付にて発行します。
- ・ 講演要旨集（学会誌別巻）は、会員に事前送付されます。
- ・ 非会員の大会参加費には、講演要旨集（学会誌別巻）代は含まれません。
- ・ 講演要旨集（学会誌別巻）の購入を希望される方は、1冊2,000円（税込）にて、大会受付にて販売します。

本大会では、意見交換会の会場として、学内学食を利用することで、移動しやすく安価な価格設定としております。多くの方々に意見交換会へご参加いただき、有意義な意見交換が進むことを期待しております。特に、今後も学会に参加いただきたい学生が、意見交換会に参加できるよう、指導教員の先生方のご協力をお願いします。

6. 参加 申込方法

(1) 申込方法

本大会では、大会への参加申込みは、学会ホームページの申込フォームで受け付けます。必要事項を記入し、お申し込みください。

※ 学会ホームページ <https://www.jswtb.jp/>

※ トップページ左下の【年次大会案内】をクリックして、お進みください。

※ 10月17日以降の大会・意見交換会への参加申込み・参加費の支払いは、開催当日に受付にて行ってください。なお、意見交換会については、直前のお申し込みには対応できない可能性もございますのでご了承ください。

(2) 送金口座

参加費は、下記口座にお振り込みください。

なお、複数名分を一括してお振り込みいただく場合は、参加・発表申込の際に通信欄にその旨をご記入ください。

【振込口座】

銀行名 : ゆうちょ銀行
記 号 : 14040
口座番号 : 50693911
口座名義 : 日本水処理生物学会事務局

※銀行等からのお振込みの際は、

店 名 : 四〇八（ヨンゼロハチ）
店 番 : 408
預金種目 : 普通預金
口座番号 : 5069391

- 1) 振込手数料は、振込者にてご負担ください。
- 2) 振り込まれた参加費は、原則としてお返しできませんので、予めご了承ください。

(3) 賛助会員・団体会員の参加資格

- 1) 賛助会員
2名までの大会参加費が無料となります。
- 2) 団体会員
1名まで一般会員扱いとなります。

7. 発表に
関する注意
事項

発表方法について、以下の注意点をご確認ください。

- ・ 発表者（登壇者）は1人1題で、発表時間は1題12分、討議3分の計15分です。
- ・ プロジェクターとマイクを用いた発表形式とします。
- ・ 各自で発表用のPCを持参していただきます。
- ・ パワーポイントを用いた発表とします。
- ・ 大会で用意するHDMIケーブルに、発表直前に接続し、発表していただきます。
- ・ HDMI ケーブルへの接続アダプタ（コネクタ）が必要な方は、発表者ご自身でご準備ください（特に Mac をご利用の方はご注意ください）

***USB フラッシュメモリー等のみを持参し、発表することはできません。**

8. 宿泊

宿泊については各自で予約・手続きをお願いします。

9. 広告・
展示の
募集

講演要旨集（別巻）に掲載する広告の募集を行っております。また、展示ができるスペースをご用意しています。ご希望の方は大会事務局までお問い合わせください。

なお、広告、展示に応募された団体のうち、希望される場合は、大会2日目（11月21日）の昼休みを利用し、会場内にて、企業紹介をする時間を設けます。

委任状

私は、議長を代理人と定め、令和８年１１月２１日開催の日本水処理生物学会での令和８年次総会における議決権を委任します。

令和８年____月____日

住所：〒

氏名：
